



学校通信

令和4年

4月28日

河北町立

谷地中部小学校

「Smile & Challenge!」

～夢をもち笑顔で挑戦する たくましい子どもの育成～

谷地中部小校長の丹野 宏紀(たんの ひろのり)です。本校校長を拝命し2年目となりました。中部小には、以前、新採教員として平成元年度より平成8年度までの8年間お世話になりました。あれから三十数年、サイレン塔のある木造校舎は、メロディー塔のある鉄筋コンクリート造になり周囲の街並みも変わりました。しかしながら、今も当時も変わらぬものがあります。それは、大勢の中で切磋琢磨しながら自分を伸ばそうとする子どもたちの姿です。この姿勢は、これからも中部小の良き伝統として続いていってほしいと思います。

本年度の教育活動については、感染症対策を十分に行った上、工夫を凝らして可能な限り実施していく方向です。ただ、4月23日(土)の授業参観は、全国的あるいは県内の状況からして中止としました。また、今年度のPTA総会も紙上開催とさせていただきました。一方、学年懇談会は、2年間開催しておらず、保護者の皆様がお互いにわからない、あるいは、教職員の顔もわからないという状況が続いていることを鑑みて、本年度は、児童が帰宅後の23日(土)午後から開催させていただきました。このように、感染状況によっては、今後も中止や延期、あるいはやり方を工夫しての実施があると思います。本年度も「すべては子どもたちのために」をキーワードに保護者の皆さま、地域の皆さまとの信頼関係をベースに教育活動を進めてまいります。何かありましたら、いつでもご意見・ご連絡をいただきたく思います。

令和4年度本校の学校教育目標は、『Smile & Challenge! ～夢をもち笑顔で挑戦する たくましい子どもの育成～』です。本年度は、特に「夢をもち自分の将来について考える」ことに力を入れていきたいと思っています。日常の授業や様々な教育活動において、多くの成功体験や適度な失敗経験を繰り返す中で、「自分の夢や目標をもって失敗しても立ち上がるたくましい心と体」を育てていきたいと考えております。詳細については、HP【特色ある教育活動】のコーナーに掲載しておりますのでご覧いただければと思います。

学力向上の視点からは、「確かな学力」を育むため、高学年を中心に教科担任制をスタートさせました。昨年度よりの外国語専科に加え、算数専科や理科専科、社会専科の教員によるより専門的な授業を提供してまいります。「今日が楽しく明日も来なくなる学校」になるためには、安心・安全な環境のもと力のつく楽しい授業でなければなりません。子どもたちから「わかるから好き。好きだからわかる。」というような声が聞かれるよう、日々の授業改善に取り組んでまいります。今年度1年間、よろしく願いいたします。

校長 丹野 宏紀